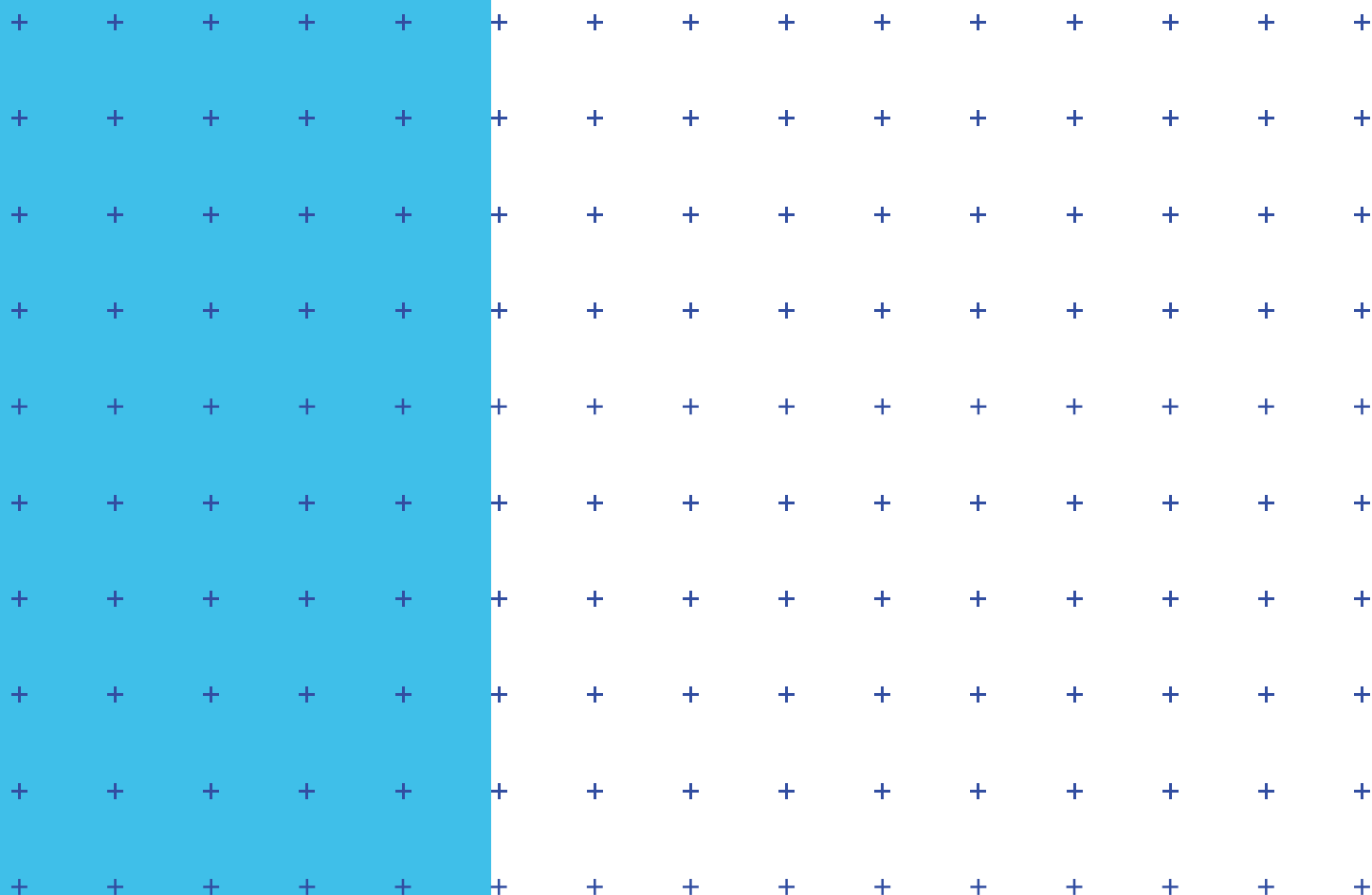


入試要項&ガイド 2026

(編・転入学選抜)



神戸芸術工科大学
KOBE DESIGN UNIVERSITY

目次

募集学科・募集人員、入試日程	1
1次選考	2
2次選考	3
持参作品等について	4
出願資格	5
受験に関する注意	6
その他	7
提出書類、注意点	8~11
出願の流れ	12~15
合否発表・入学手続き・入学辞退等	16~17
入学金・学費等、修学支援新制度等	18
奨学金・授業料等減免制度、提携信販会社教育ローン	19
よくある質問(Q&A)	20
入学後の単位認定と卒業要件、資格取得等	21
アドミッションポリシー	22
試験会場・アクセス	23

この入試要項&ガイドの情報は、2025年3月現在のものです。
変更等が生じた場合は、大学ウェブサイトでお知らせします。

募集学科・募集人員

学部	学科	コース	編・転入学選抜の実施		募集 人員
			2年次	3年次	
芸術工学部	建築・環境デザイン学科	まちづくり・ランドスケープコース	○	○	若干名
		建築・リノベーションコース			
		商空間・インテリアコース			
	生産・工芸デザイン学科	プロダクトデザインコース	○	○	
		ファッション・テキスタイルコース			
		クラフトコース			
	ビジュアルデザイン学科	グラフィック・コミュニケーションデザインコース	○	○	
		WEB・デジタルデザインコース			
		エディトリアルデザイン・イラストレーションコース			
	メディア芸術学科	まんが・コミックイラストコース	○	○	
		映画・映像・アニメーションコース			
		CG・ゲームコース			

入試日程

区分		出願期間(WEB) および検定料支払	出願書類郵送締切 (当日消印有効)	試験日	合否発表	入学手続き期間 (当日消印有効)
Ⅰ期※1	1次選考	9/13(土) 00:00 } 9/18(木) 23:59	検定料支払後 } 9/19(金)	書類選考 (来校の必要はありません)	11/1(土)	—
	2次選考 ※3	11/1(土) 00:00 } 11/10(月) 23:59	1次選考合否発表後 } 11/11(火)	11/22(土)	12/1(月)	合否発表 } 入学金 12/12(金) 学費等 1/5(月)
Ⅱ期※2	1次選考	11/29(土) 00:00 } 12/5(金) 23:59	検定料支払後 } 12/6(土)	書類選考 (来校の必要はありません)	2/2(月)	—
	2次選考 ※3	2/2(月) 00:00 } 2/12(木) 23:59	1次選考合否発表後 } 2/13(金)	2/28(土)	3/6(金)	合否発表 } 3/13(金)

◆学科間の併願はできません。

※1 (Ⅰ期) 出願書類郵送について、国外からの場合は書類郵送締切日までに「必着」とします。締切日消印有効ではありませんのでご注意ください。

※2 (Ⅱ期) 出願は国内在住者に限ります。

※3 (共通) 2次選考は検定料の支払いはありません。1次選考で「2次への出願可」となった者のみ出願できます。

1次選考

下記の出願書類から、志望した年次への編・転入学の可否について判定をします。
外国人留学生の方については、日本語能力についても確認します。

主な出願書類※1	内容	備考
履歴書・学歴証明書	出願資格を確認。	本学所定の様式を、神戸芸術工科大学ウェブサイトからダウンロード、必要事項を記入し郵送。
成績証明書 現在履修中の科目の 単位証明書 シラバスまたは講義概要	本学入学前に在籍した大学等の科目の内容等を踏まえ、本学入学後の単位認定案を作成。 その認定数から、編入志望年次の妥当性を確認。※2	シラバスまたは講義概要の注意事項(10ページ)を参照すること。
パスポート(写し) 在留カード(写し) (外国籍の方全員)	本人であることを確認。	—
日本語能力を証明する書類(写し) (外国籍の方全員)	出願資格を確認。	—

※1 出願書類は他にもあります。

※2 入学後の単位認定と卒業要件については、21ページをご確認ください。

編・転入年次の選択

本学は、3年次編・転入学、2年次編・転入学の両方を実施しています。
以下のいずれかを、「出願サイト」で選択してください。

- ①3年次への編・転入学のみを志望
- ②2年次への編・転入学のみを志望
- ③3年次への編・転入学を第一志望、2年次への編・転入学を第二志望(同一学科を志望する場合に限る)

※試験は共通のため、③の場合でも試験は1回のみです。

入学検定料

35,000円

出願にあたっての注意

- ・受理した出願書類及び検定料は、原則返還しません。
- ・提出された書類及びその内容で判定を行います。書類の不足、必要事項の未記載等の無いよう、十分にご注意ください。

※提出書類、注意点は、8ページ以降をご確認ください。

- ・出願書類に虚偽の記載があった場合、合格を取り消すことがあります。

2次選考

下記の試験を総合的に評価し、可否を判定します。

試験科目	内容	時間※	配点
志望理由書	志望学科を選んだ理由、入学後の計画、卒業後の計画等を500～600字で記述する。	(事前提出)	総合評価 (200点満点)
作文	与えられた課題について、自分の考えを400～600字の日本語で記述する。	集合 11:30 試験 11:50～12:10	
面接および 作品審査	個人面接により、将来の目標、入学後に学びたいこと、これまでの活動等について質問します。また持参作品について審査します。	13:40集合 14:00から順次	

※出願者数により集合・面接開始時間を変更する場合があります。その際は別途、出願時に登録いただくメールアドレス宛に連絡します。

試験会場

神戸芸術工科大学

入学検定料

不要(1次選考時に納入済み)

受験当日の持参物

受験票、作品

持参作品について

- ・4ページをご参照ください。
- ・作品は試験当日に持参してください。試験日より前に搬入することはできません。
- ・持参作品は一人で試験会場に搬入できるサイズ・重さのものに限ります。試験会場まで車で来校した場合も、作品搬入が完了次第、速やかに車は学外に移動していただきます(学内への駐車はできません)。
- ・2次出願時に、「作品制作証明書(誓約書)」の提出が必要です。様式は神戸芸術工科大学ウェブサイトからダウンロードしてください。

持参作品等について

全学科共通

デジタル作品や映像作品を持参する場合は、パソコン・タブレットなどの再生装置に記録して持参してください。再生装置やバッテリー、インターネット回線(Wi-Fi含む)の貸出はおこないません。映像作品を持参する場合は、限られた時間内に提示できるようにしてください。

建築・環境 デザイン学科

建築・環境デザイン分野への適性を判断する材料としますので、自ら制作の意図や制作過程における工夫などを説明できる作品や、建築・環境デザイン分野への学習意欲をアピールするための資料を持参してください。具体例としては、以下のようなものがあげられます。

- ・学校の授業で取り組んだデッサンや立体造形などの作品
- ・クラブ活動や地域行事などで取り組んだことの成果品や、活動の記録をまとめた資料
- ・自宅学習で制作したイラストや模型などの作品・地域の行事などへの参加体験をまとめた記録
- ・興味を持ったインテリア、建物、街並みについて、調べたり感じたりした内容をまとめたレポート

生産・工芸 デザイン学科

生産・工芸分野への適性を判断するため、プロダクトデザイン、ファッション・テキスタイル、クラフト分野に関するものを必ず実物3点以上持参してください。

作品は、デッサン、絵画、イラスト、デザイン案、図面、模型、彫刻、フィギュア、陶芸、ガラス、金工、写真、自作の衣服やアクセサリなどのファッションアイテム等、「受験生本人が制作した実物」です。

実物作品（3点以上）に加え、参考資料として、作品の写真をまとめた「作品ファイル」、文化イベント（文化祭や展覧会など）の企画運営に参加した人は「資料ファイル」などを持参してもかまいません。

ビジュアル デザイン学科

デッサン、絵画（油絵、水彩画等）、イラストレーション、イメージ表現、色彩構成、ポスター、写真、映像作品、立体作品、クロッキー帳やスケッチブックにまとめられたアイデアスケッチやラフスケッチ、自分でデザインした冊子や絵本など、幅広くビジュアルデザインに関連するものを5～10点を目安に持参してください。

（デッサンなど、持ち運べる大きさの手描き作品は、現物を持参していただく方が望ましいです）

メディア 芸術学科

過去3年以内の作品を持参してください。絵画、イラスト、まんが、映像、立体物等、作品の種類は問いません。自分の個性や得意な事柄をアピールできる作品や取り組みの記録を現物、あるいはポートフォリオにまとめたものを持参してください。パソコン、タブレット端末で閲覧できるものでもかまいません。

写真作品、コマ撮りアニメ、コンピューターアニメーション、実写映像などについては絵コンテなどの中間成果物、デジタル作品に関しては中間データを確認できる形で持参してください。また、自作フィギュア、学校行事に関する創作物などの立体作品や、未完成の絵画、イラスト、まんが作品など、その他何でも構いません。

絵を描く受験生は、自由に絵やイラストを描いている「落書きノート」や「スケッチブック」（「40ページ以上のノートやスケッチブック、クロッキー帳」または「40ページ（20ポケット）以上のクリアブックにまとめたポートフォリオ」）を必ず持参してください。

「スケッチブック」「落書きノート」を見たいのは入試では見られないみなさんの可能性を探すためです。恥ずかしがらないで、これは入試向きかそうでないかなどと自分で判断せず、日頃描いている「落書き」をなるべくたくさん持ってきてください。またデッサンのみを持参作品とすることは避けるようにしてください。

※持参作品およびPR資料の一部を参考例として選んだものであり、必ずしも、これらの内容に限定するものではありません。

出願資格

日本国内の学校からの編・転入学

下記のいずれかに該当する者。

〔編入学〕

- ①短期大学を卒業した者、または2026年3月に卒業見込みの者
- ②高等専門学校を卒業した者、または2026年3月に卒業見込みの者
- ③専修学校の専門課程を修了した者、または2026年3月に修了見込みの者
(修業年限が2年以上、総授業時数が1,700時間以上または62単位以上である者に限る)
- ④修業年限が2年以上、その他の文部科学大臣が定める基準を満たす高等学校専攻科修了者、
または2026年3月に修了見込みの者
- ⑤短期大学に1学年以上在学し(休学期間を除く)、30単位以上を修得した者(2年次編入)
または修得見込みの者
短期大学に2学年以上在学し(休学期間を除く)、62単位以上を修得した者(3年次編入)
または修得見込みの者

〔転入学〕

- ①4年制大学を卒業した者、または2026年3月に卒業見込みの者
- ②4年制大学に1学年以上在学し(休学期間を除く)、30単位以上を修得した者(2年次転入)
または修得見込みの者
4年制大学に2学年以上在学し(休学期間を除く)、62単位以上を修得した者(3年次転入)
または修得見込みの者

日本国外の学校からの編・転入学

下記のいずれかに該当する者。

〔編入学〕

- ①短期大学を卒業した者、または2026年3月に卒業見込みの者
- ②高等専門学校を卒業した者、または2026年3月に卒業見込みの者
- ③短期大学に1学年以上在学し(休学期間を除く)、30単位以上を修得した者(2年次編入)
または修得見込みの者
短期大学に2学年以上在学し(休学期間を除く)、62単位以上を修得した者(3年次編入)
または修得見込みの者

〔転入学〕

- ①4年制大学を卒業した者、または2026年3月に卒業見込みの者
- ②4年制大学に1学年以上在学し(休学期間を除く)、30単位以上を修得した者(2年次転入)
または修得見込みの者
4年制大学に2学年以上在学し(休学期間を除く)、62単位以上を修得した者(3年次転入)
または修得見込みの者

外国の国籍を持っている場合

上記の学歴に加え、入学時点で在留資格「留学」を取得する見込みがある者は、以下の条件を満たすことが必要です。

- ①出願時点で、日本語能力が以下のいずれかに該当する者
 - ・日本語能力試験(JLPT)がN2以上
 - ・日本留学試験(EJU)「日本語」における「読解」/「聴解・聴読解」の合計が「220点以上」
- ②編・転入学選抜Ⅱ期を出願する場合は、日本国内に在住している者
- ③入学後、授業を受けるのに十分な日本語能力を有する者

受験に関する注意

1. 受験票は各自でインターネットエントリー／出願システムのマイページよりダウンロードのうえ印刷し、所定の箇所で切り取ったものをご用意ください。試験の2日前になっても配信の通知が届かない場合は、広報入試課までお問い合わせください。
2. 試験の前日(前日が日・祝の場合はその前日)は会場内の立入を禁止します。
3. 試験会場の駐車場の利用はできません。可能な限り公共交通機関を利用してください。
※自動車の使用が必要な方は試験日の2日前までに広報入試課までお問い合わせください。
4. 試験当日は必ず受付を済ませてから試験室に入室してください。
※受付を済ませていない場合受験はできません。受付手続きで要した時間は試験時間として延長することはできません。
5. 特に指定がない限り、受付は集合時間の45分前からおこないます。
6. 集合時間までに試験室に入室し、指定の席に着席してください。
7. 試験開始後30分以上遅刻した者には原則として受験を認めません。
8. 時計は辞書、電卓、通信等の機能がない小型のもののみ可とします。試験室には時計がない場合もありますので時計を持参してください。
9. 下記の不正行為、周囲に迷惑のかかる行為等があった場合は退場を命じ、すべての試験を無効とします。なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。また、提出された書類・資料等及び入学検定料は返還しません。
 - ①出願の際に提出した書類・資料、提供した情報、受験票、写真票、解答用紙へ故意に虚偽の記入等を行うこと。
 - ②カンニング(試験教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど)を行うこと。
 - ③他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けを行うこと。
 - ④配付された問題用紙(冊子)・解答用紙を試験室から持ち出すこと。
 - ⑤解答開始時刻(監督者の指示)の前に、問題用紙(冊子)を開いたり解答を始めること。
 - ⑥試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチなどのウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類・各試験で使用を許可されたもの以外の物を使用すること。
 - ⑦解答終了時刻(監督者の指示)後も「終了」の指示に従わず筆記用具を持っていたり解答を続けること。
 - ⑧試験時間中に私語、用具の貸し借り、許可なく自席を離れること。
10. 受験票を忘れたり紛失した場合は、速やかに受付に申し出て仮受験票の発行を受けてください。
11. 服装は自由です(試験結果には一切関係ありません)。ただし、英文字や地図等がプリントされているものは着用をおひかえください。
12. 食堂及び購売部は営業しません。昼食が必要な場合は持参し、指定された座席で食事をとってください。
13. 試験当日、学外(敷地外)でおこなわれている営業やサービスの案内は、本学とは一切関係ありません。
14. 採点は指定された解答用紙に記載された内容のみを対象とします。解答用紙に記載がない場合は白紙解答とみなします。
15. 試験当日は、受験生及び教職員以外は構内立ち入り禁止とします。付添者控室の設定はありません。
16. やむを得ず試験日時や選抜方法などを変更する場合があります。神戸芸術工科大学ウェブサイトにて最新情報を確認してください。

その他

再受験時の入学検定料

●再受験時の入学検定料 5,000円

※再受験とは、一度本学の2026年度入学試験の結果を受けた受験生が、当該年度に別の区分で再度受験することを指します。

※受理した入学検定料は、原則返還しません。

受験上の配慮を必要とする方へ

障がい等のある方で、受験の際、特別な配慮を必要とされる場合は、指定の期日までに、申請書類を郵送してください。詳細及び申請については下記URLをご参照ください。

<https://www.kobe-du.ac.jp/exam/support/>

(配慮の事例)

- ・入退室がしやすい座席を確保し、座席までの動線(段差、ドアの開閉等)を確保する。
- ・聴覚障がい、言語障がい、発達障がい等の障がいがあり、音声のみによる説明(例:受験の注意説明)に支障がある場合、必要に応じて説明内容を書面で提示する。

記録写真の撮影／入試作品について

入学者選抜の際、記録写真を撮影する場合があります。

記録写真や入試作品は、展示または入試・広報パンフレットへ掲載することがあります。あらかじめご了承ください。

個人情報の取扱いについて

出願の際に提出された住所・氏名・その他の個人情報は、個人情報保護法に基づき、適切な管理を行い、入学者選抜、合否発表、入学手続き及びこれらに付随する事項、各種統計処理・分析を行うために利用します。

上記業務を遂行するにあたり、機密保持契約を締結した業務委託業者に対して、業務に必要な範囲で、提出された個人情報の全部または一部を提供することがあります。その場合、委託先に対し、安全かつ適切な管理を行うよう、本学が監督します。

また、個人が特定されないように統計処理した個人情報のデータは、本学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用するほか、進学希望者等への情報公開に使用します。あらかじめご了承ください。

感染症による試験当日の欠席について

本学入学者選抜において、学校保健安全法(学校保健安全法施行令、学校保健安全法施行規則を含む)で出席停止が求められている感染症に罹患し、治癒していない受験生は、他の受験生に感染のおそれがあるため受験できません。その場合は納付済の入学検定料全額を返還します。詳細及び申請については下記URLをご参照ください。

https://www.kobe-du.ac.jp/exam/fee_refund/

提出書類、注意点

[1次選考]

No.	書類名	内容・注意事項	提出対象者
1	インターネット志願票	インターネット出願登録後、ダウンロードしたもの	全員
2	履歴書	本学所定様式(大学ウェブサイトより出力)	全員
3	学歴証明書	卒業もしくは在学中の学校におけるいずれかの書類(原本) ・卒業(見込)証明書 ・修了(見込)証明書 ・在学証明書 ・在籍証明書	全員
4	成績証明書	出身校が発行したもの(原本)	全員
5	現在履修中の科目の単位証明書	現年次・学期で履修中の科目、単位数を証明する書類(原本)	在学中の方
6	シラバスまたは講義概要	成績証明書または単位証明書に記載されている科目全ての、 修得単位数や到達目標、授業内容、授業時間数がわかるもの。 ※「4」「5」「6」の書類は、言語統一してください。	全員
7	パスポート(写し)	氏名及び顔写真が記載されたページの見開きコピー	外国籍の方全員
8	在留カード(写し)	在留カードの両面コピー	外国籍の方の内、 日本国内在住者
9	日本語能力を証明する書類(写し)	次のいずれかの書類または両方 ※コピー可(スクリーンショット不可) ○日本語能力試験(JLPT) 合格結果通知書、日本語能力認定書、 認定結果および成績に関する証明書のいずれか ○日本留学試験(EJU) 成績通知書、成績証明書、成績確認書のいずれか	外国籍の方全員

[2次選考]

No.	書類名	内容	提出対象者
1	インターネット志願票	インターネット出願登録後、ダウンロードしたもの	全員
2	志望理由書	本学所定様式(大学ウェブサイトより出力)	全員
3	作品制作証明書(誓約書)	本学所定様式(大学ウェブサイトより出力)	全員

※必要に応じて、上記以外の書類の提出を求める場合があります。

出願に関する注意

- 出願は簡易書留速達郵便に限ります。それ以外の受付は一切おこないません。
- 必要書類の郵送は出願書類郵送締切日消印有効です。ただし国外から出願の場合は、出願書類郵送締切日までに必着とします。締切日消印有効ではありませんのでご注意ください。
- 受理した出願書類は返却できません。
- 入試において、氏名等に含まれる旧字体を常用漢字に置き換えて記載することがあります。

●提出された書類及びその内容で判定を行います。

書類の不足、必要事項の未記載等の無いよう、下記注意事項を確認しながら、書類を準備してください。

●書類は指定がない限り、原本を提出してください。

●自筆を要する内容は油性黒色ボールペン(細字、0.7mm程度)を使用してください。

赤・青・緑色など黒色以外のものや、鉛筆、消せるボールペン(インク)の使用は不可とします。

[1次選考]

No.	書類名等	注意事項
—	—	☐ チェックリスト番号の順に書類を並べた ※日本人の方:1～6 / 外国籍の方:1～9
1	インターネット志願票	☐ 記入内容に不備がないか確認した
2	<日本人の方> 履歴書	(提出は1枚目のみ) ☐ 出願者本人が書いた ☐ 油性黒色ボールペンを使用して書いた(消えるボールペンではない) ☐ 「学歴」欄に高校から正しく記入した ☐ 「転校している場合」すべての学校を記入した ☐ 卒業(見込)証明書等に記載の在学期間・在学年月と一致していることを確認した ☐ 「職歴がある場合」「職歴等」欄にアルバイトを除く職歴を正しく記入した ☐ 「職歴が無い場合」「なし」と記入した
	<外国籍の方> 履歴書	(1枚目) ☐ 出願者本人が書いた ☐ 油性黒色ボールペンを使用して書いた(消えるボールペンではない) ☐ 「氏名欄」はパスポートや在留カード、インターネット登録時の表記と一致している ※パスポートが漢字表記でない場合、アルファベットで表記した ☐ 「学歴」欄に小学校から正しく記入した ☐ 卒業(見込)証明書等に記載の在学期間・在学年月と一致していることを確認した ☐ 「転校している場合」すべての学校を記入した ☐ 「職歴がある場合」「職歴等」欄にアルバイトを除く職歴を正しく記入した ☐ 「職歴が無い場合」「なし」と記入した (2枚目) ☐ 日本語能力についての「保有資格」欄に「LPTもしくはEJU、またはその両方を正しく記入した ※証明書を提出できるもののみのみ記入した(証明書がない資格の記入は不要) ☐ 日本語能力についての「日本語学習歴」欄に正しく記入した ※独学や学習歴がない場合、記入はしなくてよい ☐ 「(大学入学まで日本語学校等に在学予定の方) 在学期間終了を「2026年3月」と書いた ☐ 「経費支弁」欄に正しく記入した ・氏名または団体名、そのフリガナを記入した ・「本人との続柄」に正しく記入した 例)お父さん→父、お母さん→母、出願者自身→本人と記入した ☐ 「(在留資格を持っている方)」「在留資格について」欄に正しく名称・期間満了日を記入した ・在留カードに記載の資格名称・期間満了日を記入 ☐ 「(出願時点で在留資格を未取得の場合) 資格名称欄に「未取得」と記入し、「期間満了日」欄は空白にした
3	学歴証明書 卒業(見込)証明書 または 修了(見込)証明書	☐ 出身校の学校長が作成した原本である(コピーされたものではない) ☐ 卒業証書ではなく「卒業(修了)証明書」もしくは「卒業(修了)見込証明書」である ☐ 記載事項に間違いはない(履歴書に記入した内容と一致している) ※成績証明書に卒業または修了(見込)であることが記載されている場合は提出不要 ※出願時点において大学等に在学中、休学中の方は、発行可能な場合のみ提出
	学歴証明書 在学証明書 または 在籍証明書	☐ 出身校の学校長が作成した原本である(コピーされたものではない) ☐ 在学中、休学中または退学までの期間が記載されている ☐ 記載事項に間違いはない(履歴書に記入した内容と一致している) ※提出は出願時点において大学等に在学中、休学中の方のみ

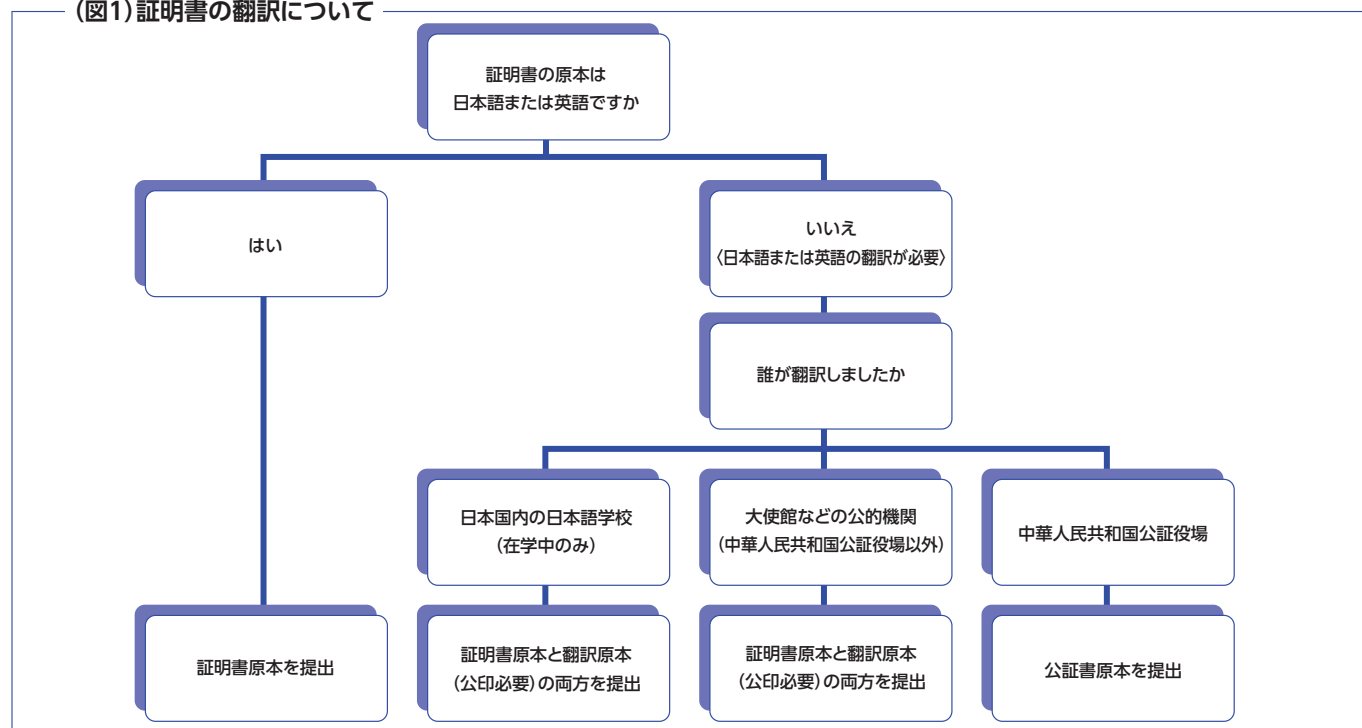
No.	書類名等	注意事項
4	成績証明書	☐ 出身校の学校長が作成した原本である(コピーされたものではない) ☐ 卒業した(卒業見込み)学校の在学期間で修得した成績が記載されている ☐ 記載事項に間違いはない(履歴書に記入した内容と一致している)
5	現在履修中の科目の単位証明書	<在学中の方のみ> ☐ 出身校の学校長が作成した原本である(コピーされたものではない) ☐ 現在履修中の科目名、単位が記載されている ※欄外に記載の「追記事項」も参照すること
6	シラバスまたは講義概要	☐ 単位修得した当時のシラバスである ☐ 出身校が発行している冊子やウェブサイトで公表されているシラバスである ☐ シラバスには、出身校名の記載がある(表紙等への記載のみでも可) ☐ 「4」「5」に記載の科目すべての、修得単位数や到達目標、授業内容、そして授業時間数(または単位に対する授業時間の説明文)がわかるものである ☐ 「4」「5」に記載の順序でシラバスを並べている ☐ コピーまたは印刷する用紙のサイズをA4版に統一した ※欄外に記載の「追記事項」も参照すること
—	4～6共通の注意事項	☐ 日本語または英語表記のものである ☐ 日本語・英語以外の言語で記載されている場合の翻訳は、大使館などの公的機関で証明された日本語訳または英語訳の原本である ☐ 証明書の翻訳については、図1も確認して用意した ☐ 修得または履修中の科目とシラバスの科目名が一致して記載されている ☐ 「4」「5」が英語の場合、「6」も英語表記の書類である(言語の統一が必要である) ※「4」「5」が英語、「6」は日本語翻訳の場合でも、科目名称において日本語と英語が併記されていれば提出書類とみなします。

(上記書類の追記事項)

・証明書及びシラバスの両方が提出された科目のみ、入学後の単位認定を行います。

・記載事項が不十分な場合、単位認定ができない場合があります。

(図1) 証明書の翻訳について



No.	書類名等	注意事項
7	パスポート(写し)	<外国籍の方のみ> ☐ 出願者本人のものである ☐ 氏名・国籍・顔写真・パスポート番号・発行年月日の記載部分がきちんと読み取れるようにコピーした(端が切れたり不鮮明であったりしていない)
8	在留カード(写し)	<外国籍の方の内、日本に在留している方のみ> ☐ 出願者本人のものである ☐ 住所は現在の住まいになっている(インターネット登録時に入力した内容と一致している) ☐ 両面をきちんと読み取れるようにコピーした(端が切れたり不鮮明であったりしていない)
9	日本語能力を証明する書類(写し)	<日本語能力試験(JLPT)を保有の方> ☐ 出願者本人のものである ☐ N2またはN1の資格である ☐ 提出する証明書(コピー可)「合格結果通知書」「日本語能力認定書」「認定結果および成績に関する証明書」のいずれかである ☐ 提出する証明書は、スクリーンショット画像等を出力したものではない ☐ 証明書に記載された氏名は、「1」～「5」の書類に記載された表記と一致する(愛称等で受験した証明書では出願できない) ☐ きちんと読み取れるようにコピーした(端が切れたり不鮮明であったりしていない)
		<日本留学試験(EJU)を保有の方> ☐ 出願者本人のものである ☐ 「日本語」における「読解」/「聴解・聴読解」の合計が「220点以上」である(「記述」を含まない点数で220点を満たしている) ☐ 提出する証明書(コピー可)は、「成績通知書」「成績証明書」「成績確認書」のいずれかである ☐ 提出する証明書は、スクリーンショット画像等を出力したものではない ☐ 「成績確認書」を提出する場合、対象となる試験(表1)を受験したものである ☐ 証明書に記載された氏名は、「1」～「5」の書類に記載された表記と一致する(愛称等で受験した証明書では出願できない) ☐ きちんと読み取れるようにコピーした(端が切れたり不鮮明であったりしていない) ※表1を必ず確認すること

[2次選考]

No.	書類名等	注意事項
1	インターネット志願票	☐ 記入内容に不備がないか確認した <アップロードする写真> ☐ スマートフォンやアプリで加工をしていない写真である ☐ 正面を向いた、鮮明な写真である(ピンボケしていない) ☐ 髪や服で、目や顔の輪郭が隠れていない
2	志望理由書	☐ 出願する入試区分の様式をダウンロードした ☐ 出願者本人が書いた ☐ 油性黒色ボールペンを使用して書いた(消えるボールペンではない) ☐ 日本語で、指定された文字数以内で書いた ☐ (外国籍の方のみ) 氏名の表記は、パスポート、在留カード、インターネット登録時と一致している ☐ 志望学科を正しく書いた ☐ 志望年次を正しく選択した
3	作品制作証明書(誓約書)	☐ 出願者本人が、記載事項を熟読、理解し、署名をした

(表1)日本留学試験(EJU)

入試区分	対象となる受験回
編・転入学選抜Ⅰ期	2023年度 第2回(11月実施) 2024年度 第1回(6月実施) 2024年度 第2回(11月実施) 2025年度 第1回(6月実施)
編・転入学選抜Ⅱ期	2024年度 第1回(6月実施) 2024年度 第2回(11月実施) 2025年度 第1回(6月実施)

出願の流れ



出願はインターネットエントリー／出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。登録が完了しても、提出期限に書類が届かなければ出願を完了できませんので注意してください。

STEP

1

事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。(スマートフォン、タブレットは非推奨)
必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…成績証明書、シラバス、顔写真データなど
詳細は提出書類の項目を参照してください。



(顔写真データ)

STEP

2

インターネットエントリー／出願サイトにアクセス

インターネットエントリー／出願サイト

▶ <https://e-apply.jp/ds/kobe-du/>

または、

大学ウェブサイト

▶ <https://www.kobe-du.ac.jp/>

からアクセス



STEP

3

マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。



①初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。



②メールアドレスの登録を行って
仮メールを送信 を
クリックしてください。



③ユーザー登録画面から
ログインページへ を
クリックしてください。



④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
ログインURLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメール
を受信できるように設定してください。



⑤ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で
届いた『初期パスワード』にて
ログイン を
クリックしてください。



⑥初期パスワードの変更を
行ってください。



⑦表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。



⑧個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。



⑨登録完了となります。
『マイページへ』を
クリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中のみ、**エントリー/出願する** ボタンをクリックすると出願に進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので **ログアウト** ボタンをクリックしてください。

STEP

4



出願内容の登録

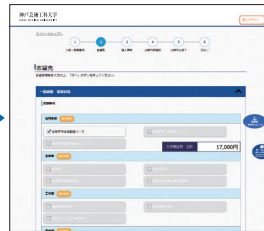
画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
エントリー/出願する ボタン
から登録画面へ



②入試選択と留意事項の確認



③入試区分、志望学部等の選択



④顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑤個人情報(氏名・住所等)の
入力



⑥出願内容の確認
志願票 ボタンをクリック
すると志願票が確認できます。



⑦申込登録完了
受付番号(12桁)は必ず控えてください。
申込情報を確認する場合と、出願書類を
出力する際に必要になります。



⑧入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ページ対応銀行ATM
●ネットバンキング
●クレジットカード ●ネット銀聯

〇〇〇〇大学 インターネット出願票	
受付番号	申込番号
第1志望	第2志望
希望の検定料	希望の検定料
第3志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第4志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第5志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第6志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第7志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第8志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第9志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第10志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第11志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第12志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第13志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第14志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第15志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第16志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第17志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第18志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第19志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第20志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第21志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第22志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第23志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第24志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第25志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第26志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第27志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第28志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第29志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第30志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第31志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第32志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第33志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第34志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第35志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第36志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第37志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第38志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第39志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第40志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第41志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第42志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第43志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第44志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第45志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第46志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第47志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第48志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第49志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第50志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第51志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第52志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第53志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第54志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第55志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第56志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第57志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第58志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第59志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第60志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第61志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第62志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第63志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第64志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第65志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第66志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第67志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第68志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第69志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第70志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第71志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第72志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第73志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第74志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第75志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第76志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第77志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第78志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第79志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第80志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第81志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第82志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第83志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第84志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第85志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第86志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第87志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第88志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第89志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第90志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第91志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第92志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第93志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第94志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第95志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第96志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第97志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第98志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第99志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料
第100志望	希望の検定料
希望の検定料	希望の検定料

⑨出願に必要な書類PDF
(イメージ)

※検定料納入後に出力可能となります。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ページ対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはページ対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号
メモ(13桁)

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済
番号メモ(11桁)

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ページ対応銀行ATMの場合

お客様番号
メモ(11桁)

確認番号
メモ(6桁)

収納機関番号
(5桁)

5 8 0 2 1 ※収納機関番号は、ページで
お支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

5



入学検定料の支払い ※検定料のかからない2次選考の際は、STEP6に進みます。

1 クレジットカード・ネット銀聯での支払い 出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード



【ネット銀聯】



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。 ※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能



●店頭端末を利用して支払い可能

Loppi



マルチコピー機



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

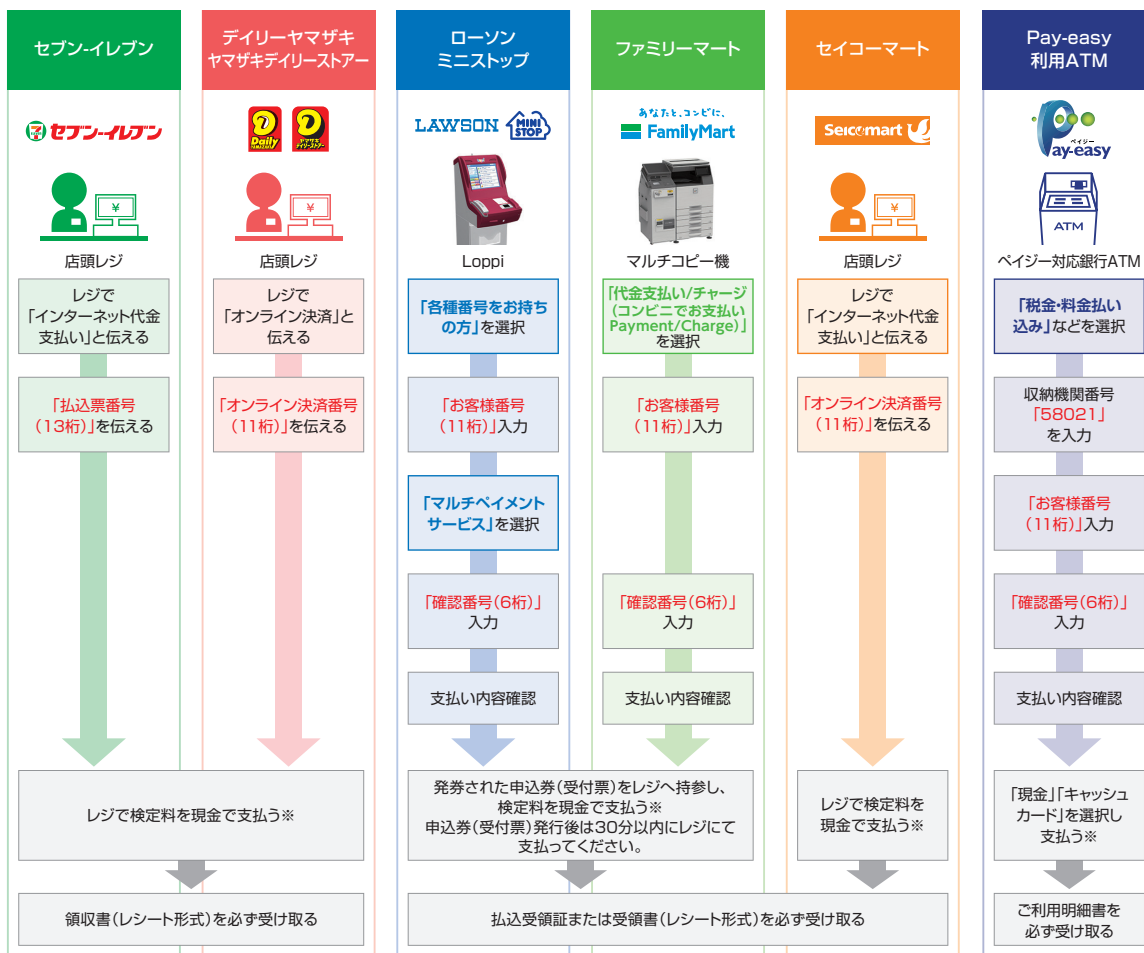
出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP

6



必要書類の印刷と郵送

登録だけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を全てカラー印刷し、その他の必要書類と併せて出願期間内に郵便局窓口から「簡易書留速達郵便」で郵送してください。

※出願書類郵送締切日消印有効(国外からの場合は締切日までに必着)。

出願内容の確認
志願票・受験票の印刷

マイページへログイン後、確認したい申込の枠内にて自分が登録した内容の確認と、インターネット志願票等の出力ができます。



〈出願完了〉

出願時の
注意点

出願はインターネットエントリー／出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。登録が完了しても、提出期限に書類が届けなければ出願を完了できませんので注意してください。

インターネット出願は24時間可能です。ただし、出願登録は出願期間最終日23時59分まで、入学検定料の支払いは出願期間最終日まで(営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります)、必要書類の郵送は出願書類郵送締切日消印有効(国外からの場合は締切日までに必着)です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

7



受験票の印刷

本学で出願を確認後、**試験2日前までに一斉に受験票を配信します。**インターネットエントリー／出願システムよりダウンロードできる状態にしますので、**必ず印刷し、試験当日持参してください(※郵送はいたしません)。**

※受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。

【印刷に関する注意事項】受験票は必ずA4用紙に**片面印刷**し、所定の箇所できり取ったものをご用意ください。



出願に関する注意

- 出願は簡易書留速達郵便に限り、それ以外の受付は一切おこないません。
- 必要書類の郵送は出願書類郵送締切日消印有効です。ただし、国外から出願の場合は、出願書類郵送締切日までに必着とします。締切日消印有効ではありませんのでご注意ください。
※編・転入学選抜Ⅱ期の出願は国内在住者に限ります。
- 書類に不備のある場合は受理できません。
- いったん受理した出願書類、入学検定料の返還はできません。
- 入試において、氏名等に含まれる旧字体を常用漢字に置き換えて記載することがあります。
- 書類は指定がない限り、原本を提出してください。
- 自筆を要する内容は油性黒色ボールペン(細字、0.7mm程度)を使用してください。赤・青・緑色など黒色以外のものや、鉛筆、消せるボールペン(インク)の使用は不可とします。

合否発表・入学手続き・入学辞退等

合否発表(1次・2次共通)

- ・合否は、インターネットエントリー／出願サイト内における合否サービスページで発表します。
- ・電話等による問い合わせには応じられません。また、大学ウェブサイトでの掲載もおこないません。
- ・合格者に対して、入学手続き書類の郵送はありません。



入学手続き

- ・入学手続き方法は、合否発表後にインターネットエントリー／出願サイトにおけるマイページ内「入学手続きページ」にアップロードされる「入学のしおり」に詳しく記載しています。ご確認のうえ、期限までに手続きを終えてください。
- ・入学手続きは、入学手続きページでの必要事項登録後、入学金・学費等を支払い、必要書類を郵送して完了となります。登録が完了しても、提出期限までに必要書類が届かなければ入学手続きの完了となりませんのでご注意ください。
- ・入学金、学費等については、「クレジットカード・ネット銀聯」「ネットバンキング」「ペイジー対応銀行ATM」または「本学指定の振込用紙」のいずれかの方法にて納入いただきます。

区分		合否発表 (合否サービスページ)	入学手続き期間 (当日消印有効) (入学手続きページ及び郵送)
Ⅰ期	1次選考	11/1(土) 10:00～	—
	2次選考	12/1(月) 10:00～	合否発表～入学金 12/12(金) 学費等 1/5(月)
Ⅱ期	1次選考	2/2(月) 10:00～	—
	2次選考	3/6(金) 10:00～	合否発表～3/13(金)

成績開示(2次選考のみ)

本学では、受験生本人の成績開示請求に基づき、評点と合格最低点を開示します。詳細及び申請については下記URLをご参照ください。

<神戸芸術工科大学ウェブサイト・成績開示について>

https://www.kobe-du.ac.jp/exam/grade_disclosure_request/

入学辞退、入学取消し

入学辞退

期日:2026年3月31日(火)まで

※最終受付日のみ広報入試課にて窓口受付も行います(午前9時～午後5時まで)。

- ・入学手続き完了後に入学辞退を決め、入学金以外の納付金の返還を希望される場合は、速やかに入学辞退届・納付金返還願(入学手続き書類に添付)に必要な事項を記入の上、入学手続き完了通知書(すでに受領済みの方のみ)及び通帳の写し等、口座情報を確認できるものと一緒に、必ず期日までに到着するように、簡易書留速達郵便で提出してください(必着)。
- ・期日を過ぎて提出された入学辞退届・納付金返還願に対しては、受理しかねますので納付金の返還はできません。
- ・納付金の返還については、上記書類を受理してから処理するまでに1～2ヶ月程度かかります。納入方法を問わず、「銀行振込」にて返還します。

入学取消し

下記に該当する場合は遡及して入学を取消しします。あらかじめご了承ください。

なお、入学取消しとなった場合、「入学金(200,000円)」を除く納付金を返還します。

- ・2026年4月1日までに出願資格を満たすことができなかった場合
- ・出願書類に虚偽があった場合
- ・入学試験における不正行為が発覚した場合

【外国人留学生の付帯事項】

- ・過去の在留状況などにより、在留資格を取得できない場合
- ・受入れ機関(本学)での在籍管理が困難と判断される場合

入学金・学費等、修学支援新制度等

入学金・学費等

(単位：円)

種別		前期 (入学手続き時納入額)	後期 (入学後10月納入額)	年間
入学金(入学時のみ)		200,000	—	200,000
学費	授業料	525,000	525,000	1,050,000
	教育充実費	275,000	275,000	550,000
計		1,000,000	800,000	1,800,000

※その他の納入金
 教育後援会会費 …………… 40,000円(在学期間分)
 学生フォーラム会費 …………… 20,000円(在学期間分)
 同窓会組織KDU-Net入会費 …… 10,000円

※次年度以降の納入金は、入学金を除く学費(授業料・教育充実費)です。

※各学科によって異なりますが、教材費・実習費が必要となります。

高等教育の修学支援新制度『授業料等減免制度』について

本学は「高等教育の修学支援新制度」の対象機関として認定されています。本制度の支援対象者は、独立行政法人日本学生支援機構の給付奨学金(19ページ)を併せて受給することができます。

応募要件	住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の者で、社会で自立し、活躍するという明確な進路意識と強い学びの意欲がある者 ^{※1}
減免額 ^{※2}	入学金：200,000 円(入学年次のみ) 授業料：700,000 円(年額)
募集時期	4 月初旬・9 月中旬

※1 その他、国籍・入学までの期間等に関する申し込み要件があります。

※2 所得の区分に応じ、満額、または、その2/3・1/3・1/4等が減免されます。多子世帯の者は、満額が減免されます。

【制度改正について】

令和7(2025)年度より、多子世帯(同時に扶養する子供が3人以上いる世帯)の学生に対して、所得制限なく国が定める一定額まで大学の授業料及び入学金を無償化することが決定されています。要件や基準、支援の内容などは文部科学省及び日本学生支援機構のホームページでご確認ください。

その他

◆在学期間中は学生個人パソコンにCreative Cloudエンタープライズ版アプリケーション及びMicrosoft 365 Apps for enterpriseを無償で使用することができます。

奨学金・授業料等減免制度、提携信販会社教育ローン

◆本学独自の学生支援(給付型) <奨学金>

名称	対象者	種別	金額	選考基準及び奨学金の内容等
在学生特待生	在学生	給付	150,000円	2年次から4年次の在学生を対象に、各学年・各学科ごとの前年度成績優秀者。
神戸芸術工科大学 給付奨学金	在学生	給付	年間授業料の1/2相当額を上限	修学意欲や熱意があるにもかかわらず、在学中に学費負担者が死亡、 または病気・事故による長期入院などにより家計が急変し、修学が困難な者。
谷岡奨学金	在学生	給付	正賞:300,000円 特別奨励賞:150,000円 奨励賞:100,000円 特別賞:50,000円	文化・芸術・スポーツ・社会活動の各分野において、世界大会・全国大会に準ずる大会 (コンペ)等に出品(参加)し、優秀な成績を修めた者。
学校法人谷岡学園 神戸芸術工科大学 奨学融資制度	在学生	給付 (利子のみ)	融資を受けた際に生じる利子を給付	本学学生の修学を支援することを目的として、本学に在学する1年生から4年生(休学等は 除く)の親または親権者が、本学園と提携している金融機関で「神戸芸術工科大学提携教育 ローン」の融資を受けた場合、最短修業年限中の利息を奨学金として本学園から給付します。
神戸芸術工科大学 教育後援会奨学金	在学生	給付	年額120,000円(上限) 前期・後期に60,000円ずつ給付 (後期採用者は60,000円)	本学に半期以上在学し、優秀な資質を有しながら、経済的な理由により修学困難と認め られる者。 教育後援会費を納入している者。
神戸芸術工科大学 私費外国人留学生 奨学金	在学生	給付	学部生 年額360,000円 大学院生 年額240,000円	勉学に意欲をもち経済的に修学が困難な私費外国人留学生を対象に申請者の中から選 考をおこない、採用者には当該年度に限り給付。 ※金額・内容は2025年1月現在の情報です。2026年度は変更になる場合があります。

<授業料等減免制度>

名称	対象者	種別	減免額	応募要件
高等教育の 修学支援新制度	新入生 ・ 在学生	減免	支援区分※	住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の者で、社会で自立し、活躍する という明確な進路意識と強い学びの意欲がある者。 多子世帯(同時に扶養する子供が3人以上の世帯)の者。 ※世帯の所得に応じて支援区分が認定されます。 ※入学金の減免は入学月の支援申請者のみが対象です。
			金額	
			第Ⅰ区分	
			第Ⅱ区分	
			第Ⅲ区分	
			第Ⅳ区分 (理工農系)	
			多子世帯	

◆日本学生支援機構奨学金

名称	対象者	種別	金額	選考基準及び奨学金の内容等
日本学生支援機構 第一種奨学金	在学生	貸与 (無利子)	自宅月額:20,000円/30,000円/ 40,000円/54,000円(※) いずれかを選択 (※)家計基準を満たした場合のみ利用可能	人物・学業ともに特に優れ、経済的理由により著しく修学困難な者で、1年 次は出身校の評定平均値が3.5以上、2年次以降は大学の成績が上位1/3 以内の者。 ※家計支持者(父母、父母がいない場合は代わって家計を支えている人) が住民税非課税である者は、学力基準を適用しない。
			自宅外月額:20,000円/30,000円/ 40,000円/50,000円/ 64,000円(※) いずれかを選択 (※)家計基準を満たした場合のみ利用可能	
日本学生支援機構 第二種奨学金	在学生	貸与 (有利子) 利息	月額:20,000円から120,000円までの 10,000円単位で選択 在学中は無利息(卒業後 年利3%上限)	人物・学業ともに優れ、経済的理由により修学困難な者。
日本学生支援機構 給付奨学金	在学生	給付	支援区分※	住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の者で、人物・学業ともに優れ、 将来社会で自立し、活躍する目標を持って学修する意欲のある者。 多子世帯(同時に扶養する子供が3人以上の世帯)の者。 ※世帯の所得に応じて支援区分が認定されます。
			第Ⅰ区分(第Ⅰ区分多子世帯含む)	
			第Ⅱ区分(第Ⅱ区分多子世帯含む)	
			第Ⅲ区分(第Ⅲ区分多子世帯含む)	
			第Ⅳ 区分 (多子世帯) (理工農系)	
			多子世帯	

◆国の教育ローン(貸与)

名称	対象者	種別	金額	選考基準及び奨学金の内容等					
日本政策金融公庫 「国の教育ローン」	入学・在学者 の保護者 又は本人	貸与 (有利子)	学生・生徒1人につき350万円以内	入学・在学される方の保護者で、世帯年収(所得)が次表の金額以内の方					
				子供の人数	1人	2人	3人	4人	5人
				給与所得者 (事業所得者)	790万円 (600万円)	890万円 (690万円)	990万円 (790万円)	1,090万円 (890万円)	1,190万円 (990万円)
				【問い合わせ先】 教育ローンコールセンター 0570-008656					
				※ご利用いただけない場合は、03(5321)8656へおかけください。					

よくある質問 (Q&A)

(出願)

Q 出願についての注意点を教えてください。

A 出願はインターネットエントリー／出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送し完了となります。登録が完了しても出願書類が届かなければ出願を許可できませんので注意してください。
2026年度入試より、2段階選抜で選考します。1次選考は書類選考の為、提出書類に不備がある場合不合格となり、2次選考に進めませんので、十分に余裕をもって、出願書類を準備してください。

Q 学科間併願はできますか？

A できません。

Q インターネット出願終了後に入力内容の間違いに気がつきました。どうすればいいですか？

A 入学検定料の支払い「前」でしたら、お手数ですが、最初から入力をしなおしてください。
支払い後は修正ができませんので、変更箇所を広報入試課まで連絡してください。

Q 出願書類が大学に届いたか電話で確認ができますか？

A 日本郵便の郵便追跡サービスサイトまたは国際宅配業者のトラッキングサービスサイトでご確認ください。配達済みとなっていれば、受付はされています。書類不備などがある場合にのみ本学より連絡を行う場合があります。

Q 一度不合格となった場合、他の入試区分に出願はできますか？

A できます。編・転入学選抜Ⅰ期の可否の結果が、編・転入学選抜Ⅱ期の可否判定に影響することはありません。

(受験)

Q 携帯電話やスマートウォッチを時計として使用することができますか？

A できません。試験室入室後は電源を切ってかばんの中に入れていただきます。
試験室に時計がない場合もありますので、腕時計(辞書・計算・アラーム・通信等機能がないもの)等を各自で持参してください。

Q 試験当日、食堂は利用できますか？

A 試験当日は、食堂や購買部は営業していません。弁当等を持参してください(飲料の自動販売機は利用可能です)。

Q 付添者も試験会場に入れますか？

A 試験当日は、受験生及び教職員以外は構内立ち入り禁止とします。付添者控室の設置はありません。

(合否発表)

Q 合否発表は、合格者のみですか？また郵送で届くのですか？

A 合否は、受験者全員に、合否発表日の午前10時頃発表します。インターネットエントリー／出願サイトにおける合否サービスマイページでご確認ください。
また、合格通知書や入学手続きに関する資料は、全てマイページにて確認いただけます。郵送は行っておりません。

(入学辞退)

Q 入学を辞退した場合、納付した学費はすぐに返金されますか？

A 入学手続き完了後、他大学への入学等により入学を辞退する場合は、所定の手続きをとることにより入学金を除く納付金を返還します。入学辞退届及び必要書類を受理後、学費等が本学口座に納付されたのを確認したのち、銀行振込します。返還には1～2ヶ月程度かかります。

入学後の単位認定と卒業要件

本学入学前に在籍した大学、短期大学、高等専門学校または専修学校の専門課程で修得した単位は、修得科目の内容等をふまえて、本学において該当する科目を修得したものとして単位認定を行います。単位認定数は、入学年次によって上限を設けています。修得単位により、上限まで認定されない場合があります。

■単位認定

年次	単位認定の上限	編入学後の要修得単位数	卒業に必要な単位数
3年次	62単位まで	62単位以上	124単位
2年次	31単位まで	93単位以上	124単位

(卒業要件別)

区分		卒業に必要な単位数	一括認定単位数	編入学後の要修得単位数※3	
①基礎教育科目※1	学修基礎	4単位以上	4単位	＊区分は問わない	
	社会・人文	4単位以上	4単位		
	自然・情報	4単位以上	4単位		
	外国語	6単位以上	6単位		
	キャリア	4単位以上	4単位		
	(小計)	32単位	22単位	10単位	
②専門教育科目	芸術工学基礎	14単位	(個別認定) 3年次:上限40単位 2年次:上限 9単位	34～74単位	
	必修	60単位 (学科によって異なる)			
	選択必修				
	選択				
	卒業研究	10単位	—	10単位	
	(小計)	84単位	—	(44～84単位)	
自由※2		8単位	—	8単位	

※1 一括認定(22単位)以外にも、個別認定を行います。

※2 ①②の単位を超えて修得した単位を算入できる区分です。

※3 入学時に一括認定・個別認定される科目数により異なります。

資格取得等

本学には、卒業要件単位とは別に所定の単位を修得し卒業することにより、「教員免許状[※]」及び「学芸員」の取得が可能です。

※学科により取得可能な免許教科は異なります。

○教員免許状(教職課程)

教職課程は、1年次から4年間かけて履修するカリキュラムです。編・転入学生は、年次途中からの履修になりますので、原則履修はできません。ただし編・転入学前の学校で関連する資格科目を修得していた場合は、単位認定状況次第で履修を認める場合があります。詳細は入学後に教務課までご相談ください。

○学芸員(学芸員課程)

編・転入学後に学芸員課程の履修を開始した場合、資格取得に必要な全単位を修得することは原則できません。未修得単位については卒業後に科目等履修生として修得することは可能です。詳細は入学後に教務課までご相談ください。

○注意(共通)

時間割の都合により、卒業までに教職課程及び学芸員課程の両方に必要な単位数が修得できない場合があります。

アドミッションポリシー [入試で求める人物像]

芸術工学部

神戸芸術工科大学では、人間にかかわる関係諸学を総合的にとらえ展開する「芸術工学」の教育・研究を通じて、広い教養、専門的知識、能力、技術とコミュニケーション力を備えたデザイナー、アーティスト、クリエイターを養成する。それにあたり、芸術工学部では、必要な素養(知識、観察力、論理的思考力、表現力、造形力、コミュニケーション力、プレゼンテーション力)を持つ人やそれらを学ぶ意欲を持つ人物を求める。

- ・ 教育内容が理解できるための、基礎的な知識・技能を持っている。
- ・ 人間と社会全般に対する興味、関心を持っている。
- ・ 表現することに対する意欲を持っている。
- ・ 自ら課題を発見し、創造的に考え、解決、行動しようとする意欲を持っている。
- ・ 大学での学びをとおして、人々の幸せやより良い社会の実現に寄与したいという意欲を持っている。
- ・ 特定の分野で卓越した能力を持っている。

建築・環境デザイン学科

本学が掲げる芸術工学の理念に基づき、都市からインテリアまでの多様な空間スケールを対象とする建築・環境デザインにおいて、都市・地域空間や生活環境などの質を持続的に向上させ、社会を持続可能な環境に変えていく力を身につけた空間デザイナーやクリエイターを目指す人物で、カリキュラムポリシーに基づく、多様な空間(環境)の創出・再生デザインのための基礎的知識をもとにしたリサーチからデザインを展開する力を修得するための基礎的な知識、技能、意欲を持つ人物を求める。

●求める学生像

- ・ 教育内容が理解できるための、基礎的な知識・技能を持ち、主体的に学ぶことができる。
- ・ 人々が暮らす環境・空間について幅広い興味、関心を持っている。
- ・ 多くの人とのコミュニケーションを通して、相手の立場に立ちながら自分の考えを構築し、表現する意欲を持っている。
- ・ 自ら学び未来を切り開く意欲をもち、社会や環境に対する観察力によって自ら課題を見だし、その解決に向けて柔軟に思考できる。
- ・ 大学での学びを通して、環境・空間のデザインを通して人々の幸せやより良い社会の実現に寄与したいという意欲を持っている。
- ・ 建築・環境デザインに関する分野で卓越した能力を持っている。

生産・工芸デザイン学科

本学が掲げる芸術工学の理念に基づき、デザインの思考力をもって解決することで人々の暮らしを豊かにするデザイナー、アーティストやクリエイターを目指す人物で、カリキュラムポリシーに基づく、プロダクトデザイン、ファッション・テキスタイル、クラフトにおける専門性と幅広い知見、技術及び表現力を修得するための基礎的な知識、技能、意欲を持つ人物を求める。

●求める学生像

- ・ 生活用品、電気製品、家具、雑貨、ファッション、テキスタイル、ガラス、陶芸、ジュエリー、フィギュアなどライフスタイルに関わるデザインやアートに興味関心がある。
- ・ 論理的に分析する思考力と豊かな発想力がある。
- ・ 鋭い観察力と芸術的な表現力がある。
- ・ 社会で起こっている事象に目を向け、社会貢献に関心がある。
- ・ 思考の異なる人と話し合い、コミュニケーションが取れる。
- ・ 新たな目標に向かい、計画的に事柄を進めることができる。

ビジュアルデザイン学科

本学が掲げる芸術工学の理念に基づき、時勢に対応する表現方法や伝達方法、横断的な発想や企画力を駆使し、ビジュアルデザイン分野における創造的な社会活動や芸術的表現を志し、デザイナー、アーティストやクリエイターを目指す人物で、カリキュラムポリシーに基づく、グラフィック・コミュニケーションデザイン、WEB・デジタルデザイン、エディトリアルデザイン・イラストレーション領域におけるデジタルな手法と、古典的な手作業の修練、専門知識と実践的能力を修得するための基礎的な知識、技能、意欲を持つ人物を求める。

●求める学生像

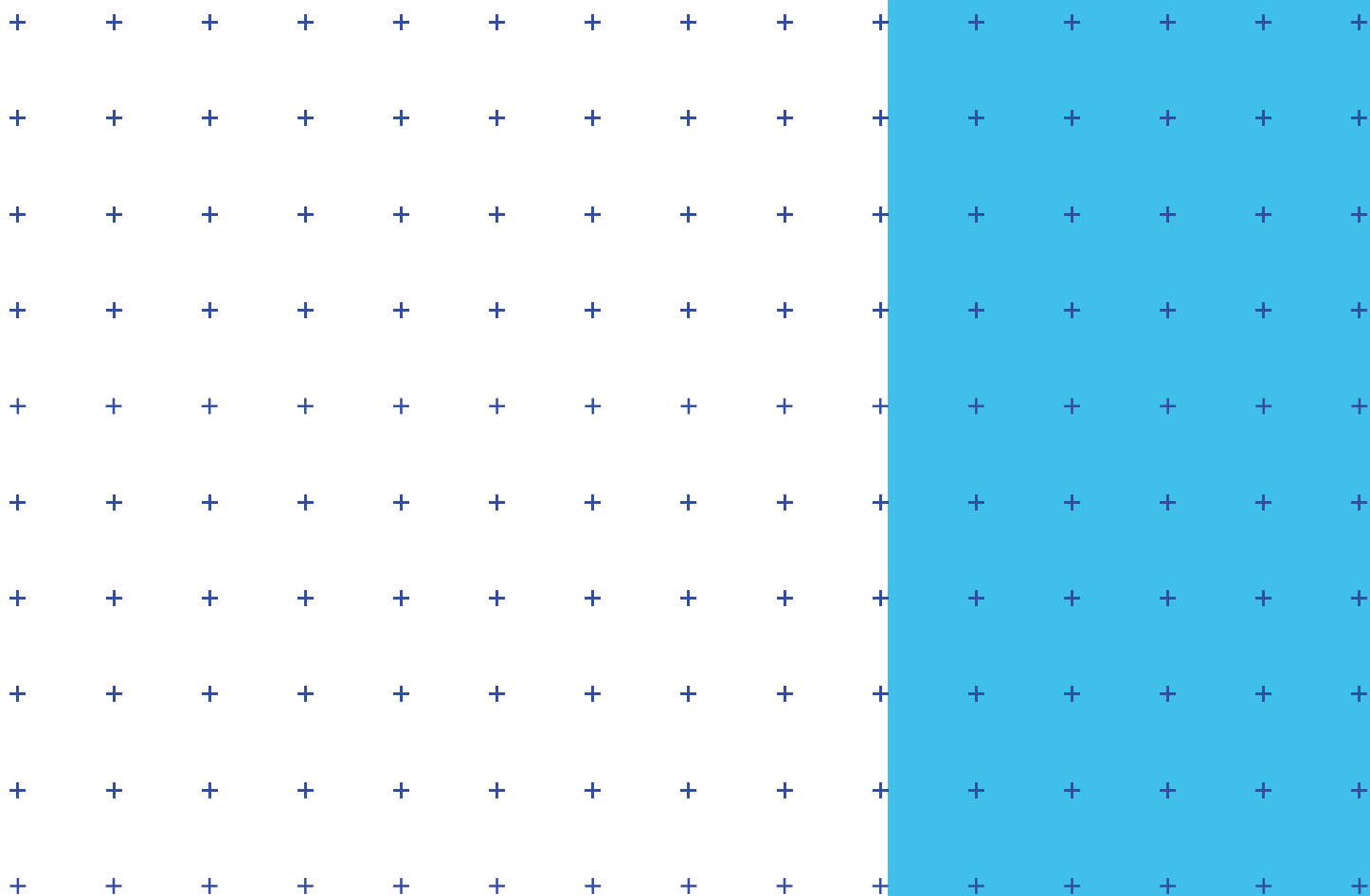
- ・ グラフィック、広告、ブランディング、本、雑誌、Web、イラストレーション、絵本などに強い関心、興味を持っている。
- ・ 社会的現象や自然に対する優れた観察能力がある。
- ・ 論理的な批評・分析能力と、豊かな感性を持っている。
- ・ 周りの人との適切なコミュニケーションをとり、相手の立場になって考え、表現ができる。
- ・ 新たな時代を切り開くデザインや表現に挑戦する意欲がある。

メディア芸術学科

本学が掲げる芸術工学の理念に基づき、芸術的感性をバックボーンとし、最新技術及び構造的知識をもって、創造的な表現活動を通じて社会に貢献するデザイナー、アーティストやクリエイターを目指す人物で、カリキュラムポリシーに基づく、メディア芸術分野における専門性と幅広い知見、技術及び表現力を修得するための基礎的な知識、技能、意欲を持つ人物を求める。

●求める学生像

- ・ まんが・アニメ・映画・CG・ゲームなどのメディア芸術に対する知的関心を持ち、懸命にその表現方法を学修していこうという意欲を持っている。
- ・ メディア芸術の制作を通じて、主体的に多様な人々と協議し、学びを深めようとする。
- ・ まんが・アニメ・映画・CG・ゲームなどを楽しむのが好きで、自分の鑑賞力や表現力を高め、いずれは制作活動や研究を行いたいという意欲を持っている。
- ・ メディア芸術の制作を通じて、個人や社会に対する自分の考えを発信していきたいという意欲を持っている。



神戸芸術工科大学

KOBE DESIGN UNIVERSITY

〒651-2196 神戸市西区学園西町 8-1-1

TEL : 078-794-5039 (広報入試課)

FAX : 078-794-5027

進学相談フリーダイヤル

 0120-514-103 (平日 9:00~17:30 / 土曜 9:00~17:00)

nyushi@kobe-du.ac.jp

www.kobe-du.ac.jp

